「これを手本にして同じような御影を描き、《**イエズス、われ御身に信頼し奉る。**》としるしなさい。私はこの御影がまずお前たちの聖堂で、次に全世界で崇敬されることを望んでいる。私はこれを崇敬する人々は滅びないことを約束する。私はこの人々がすでにこの世で、とりわけ臨終の時において、敵に対する勝利を得ることを約束する。私は彼らを私の光栄として、私自身が守ろう。」

「この光線は血と水を意味している。水は霊魂たちを義とする。血は霊魂の命である。血と水は十字架上で開かれた私の聖心から湧き出ている。この光線は私の御父の怒りから霊魂を保護する。この陰に生きる人は幸いなるかな。御正義は彼にまで届かないだろう。」

(イエズスのファウスチナ修道女へのメッセージ)

ああ、イエズスの聖心から御あわれみの泉として湧き出ずる御血と水よ、われ御身に信頼し奉る。

イエズス、われ御身に信頼し奉る。